

## ～青龍祭情報～ 平成30年5月更新

●H30.1.20 竹切り・竹出し作業を行いました。



本日は、第32回青龍祭に向けて、龍の骨格となる竹を約80本切りました。

寒い中、青龍保存会の皆様をはじめ、建設協力会の皆様、地域おこし協力隊の方々にご協力いただき、無事に作業を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

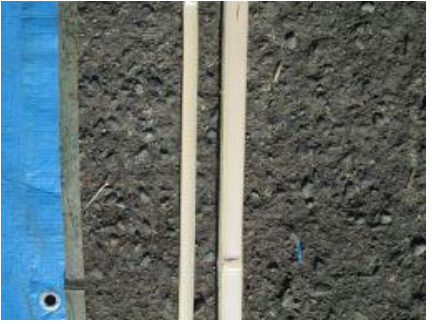
次回の作業は2月の竹割り・タガ作りです。本日切った竹の一部を割り、タガや爪を作成し、その他はこのまま夏まで保管します。

●H30.2.13 カヤ場の管理作業を行いました。昨年刈り取らなかったカヤや、刈り取り後に伸びたカヤなどを、地表から10センチメートルほど残しすべて刈りました。これから、夏までの間にカヤが成長し、適宜草刈作業を行い今年の青龍祭に向けて様子を見ていきます。





●H30.2.17 竹割り・タガ作り作業を行いました。



竹を4分割りと8分割にしました。8分割を使用し、タガを作成しました。(↑8分と4分)



4分割りの一部を火で熱し、曲げ、龍の骨格の一部を作成しました。タガは全部で36個を作成。本日は、総勢21名での作業となりました。寒い日でしたが、晴れで日当たりも良く、無事に終了しました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。平成29年度中の青龍祭作



業は本日で終了ですが、先日の2日間の雪で1月に竹切りを行った竹やぶの竹が、折れたりしなだれかかったりしてしまったため、折れた竹の伐採などの作業を急遽行い、来年1月の竹切りに向けた管理を行っていきます。



●H30.5.2 カヤの状態を確認しました。今年は、育ちが良く昨年の今頃と比較すると 30cm ほど大きく育っていました。

